

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科 ・ 領域等	技術・家庭科
授業タイトル・単元名等	木材加工（ブックスタンド）
対 象 学 年	第 1 学年
実 施 場 所	木工室
I C T 活用授業の内容	授業のねらい ICT を活用して、自分の作業内容や作品をたくさんの人たちと比べて、良いところを学び、実践できることをねらいとする。 授業の流れ ① けがき ②切断 ③かんながけ ④やすりがけ ⑤釘打ち ⑥塗装 の順序で行っていく。 それぞれの工程で、まず、自分が作業を行う。そこで、全体の作業終了後、数名の作業や作品をみて、修正できる部分を直していく。それに伴い、自己評価や相互評価なども行っていく。 I C T 活用のねらいと授業での位置づけ 見本となる生徒の細かいところ等を観察できることと、それぞれの工程終了後に ICT の活用を行う。
活用する ICT メディア	デジタルビデオカメラ コンピュータ機器
活用するコンテンツ等	ビデオ形式